

第 42 期 第 10 回常任幹事会報告

日時 2012 年 10 月 25 日 (木) 13:30~15:50

場所 東京労働会館 5 階会議室

出欠席 (敬称略): 竹崎、松本、松丸、南條、堀口、田川、福井、前沢、寺川、塚本 (東京地評: 中野さんから変更)、相川、國米、木村、深沢、西銘、金澤、斎藤、杉山、植松、北川、小嶋、佐田、酒井、秦、坂本、西川、吉野、岡本、入山、岸田

19/30 (下線は欠席) 議長: 相川事務局次長

13:30~16:00 第 10 回常任幹事会

はじめに、竹崎会長からあいさつを受けた (要旨は以下のとおり)。

「急に寒くなった。政局も冷え切っている。野田政権の年越しは難しい。来年度の予算も決まらない。12 月には総選挙だろう。医療の現場も大病院でも受診抑制が起こり患者が減少している。国民は何とかしてほしい、と切望している。大きな転換を迎えたい！」

以下の報告を受けて確認した。

1、活動報告

9 月

30 日 (日) 13:30~16:30 渋谷母親大会

10 月

- 1 日 (月) 18:45~ 介護をよくする東京の会事務局会議
- 2 日 (火) 13:30~ 「3・11 で改めて東京の医療を考える」実行委員会
- 3 日 (水) 11:00~ 中央社保協介護部会
14:00~ 中央社保協運営委員会
- 4 日 (木) 第 3 回定例都議会閉会
14:00~ 介護ヘルパーアンケート・事業所アンケート記者会見 (9 社)
- 8 日 (月) 11:00~ 介護に働く仲間の全国交流会
- 9 日 (火) 14:00~ 生存権裁判東京連絡会
- 10 日 (水) 20:00~ 介護をよくする東京の会事務局会議
- 10 日 (水) ~ 11 日 (木) 日本高齢者大会
- 15 日 (月) 13:00~ 都民連世話人会
15:00~ 関東甲社保協事務局長会議
- 16 日 (火) 18:30~ 生活保護の切り捨てを許さない学習決起集会 於: エデュカス
- 17 日 (水) 12:30~ 医療を守る国民大集会 於: 日比谷公園

東京社保協第42期第10回常任幹事会

- 18日(火)18:00～ 2012東京自治フォーラム実行委員会
19日(金)13:00～ 年金者一揆 於：日比谷野外音楽堂
18:30～ 東京の保健・衛生・医療を守る連絡会
22日(月)12:00～ 各界連「消費税増税中止」宣伝行動 於：大塚駅北口
13:45～ 各界連事務局会議
23日(火)13:30～ 都民生活要求大行動実行委員会
18:30～ オスプレイ配備撤回中央集会
25日(木)13:30～ 第10回常任幹事会

2、中央社保協、地域社保協の取り組みなど

1) 中央社保協

- ①第4回運営委員会 10月3日(水)14:00～16:30
介護部会 10月3日(水)11:00～12:30
②記者会見 全労連ヘルパーアンケート(1222)、
介護をよくする東京の会・事業所アンケート(53) →前沢事務局長
③厚生労働省交渉 10月9日(火)10:00～12:00「介護労働者の処遇改善」「生活支援
の時間短縮をもとに戻すこと」→介護をよくする東京の会から参加
④関東甲ブロック事務局長会議 10月15日(月)15:00～17:00 資料①：1

2) 各地域社保協総会・学習会など

- ①渋谷母親大会助言者 9月30日(日)→前沢事務局長
②日本共産党練馬中央後援会学習会 10月13日(土)→寺川事務局次長
③板橋社保協学習会 10月13日(土)→相川事務局次長
④東京歯科保険医協会事務局学習会 10月23日(火)→前沢事務局長
⑤東京民医連退職者の会学習会 10月24日(水)→小嶋常任幹事

3、共闘団体報告

1) 介護をよくする東京の会

- ①第3回事務局会議 10月1日(月)18:45～
・介護に働く仲間の全国交流会 10月8日(月)11:00～16:00
②第4回事務局会議 10月10日(水)20:00～ 資料①：2～3
・第2次アンケート 798通発送→96通回答(10月23日現在)
・東京都・各会派へ「介護労働者処遇改善への財政支援」要請 東京地評

2) 消費税廃止東京各界連絡会

- ①各界連宣伝 10月22日(月)12:00～13:00 「消費税の増税中止署名」
②10月事務局会議 10月22日(月)13:45～ 資料①：4～7

3) 生存権裁判を支える東京連絡会

①連絡会 10月9日(火)14:00～ 資料①: 8～9

②生活保護改悪に反対し、老齢加算の復活を求める宣伝行動

10月25日(木)16:00～17:00 於: 大塚駅北口

4) 都民連・都民要求実現全都連絡会

①都民連世話人会 10月15日(月)13:00～ 資料①: 10～11

②2020年オリンピック招致を検討する会(仮称) 10月29日(月)15:00～

③2013年度東京都への予算要求交渉 11月1日(木)9:30～17:00 第2庁舎1階ホール

5) 東京の保健衛生医療の充実を求める連絡会

①「3.11で改めて考える＝パート2 今、東京の医療と都民の命は？」実行委員会
・パート3へ向けての検討会 10月2日(火)

②東京の保健衛生医療の充実を求める連絡会 10月19日(金)18:30～

・病院経営委員会「今後の都立病院のあり方について」の最終報告(10～11月予定)
の分析検討へ→10月17日(水)18:30～

・この間東京都から出された報告内容の検討を行い、東京都との懇談・要請を通じて
「政策提言」を行う。新たな署名用紙の作成。

6) 安心年金ネット

①事務局団体会議 10月26日(金)15:30～

②社保庁職員の不当解雇撤回11・2中央総決起集会(18:30～於: 日本教育会館ホール)
の成功を。集会と署名の取り組みを

③2012年 年金者一揆中央行動: 10月19日(金)11:30～於: 日比谷野外音楽堂

7) 子どもを貧困と格差から守る連絡会議

①9月26日(水)18:30～ 資料①: 12～13

話題提供 「若い女性が始めた無料学習サポート教室『めだかの学校』」

4、会計報告

年度決算となります。最終的には会計監査を経て確定となりますので、本日の報告は常任幹事会のみとなります。

情勢と課題の具体化について協議し、以下を確認した。

1、情勢について 資料②

1) 臨時国会開会へ

- ・民主党は、10月19日の民主・自民・公明党の党首会談の「決裂」を受けて10月22日に、10月29日召集の第181臨時国会の会期を11月30日までの33日間とすることを決定したが、野党各党への伝達は見送られた。

- ・暴力団との癒着、外国人からの献金問題で、就任 3 週間余で 10 月 23 日田中法相が辞任。野田首相の任命責任が問われる。
- ・内閣支持率が過去最低の 18% へ。総選挙を「今年中にする方がよい」(49%) で「来年でよい」(35%) を上回った。首相が年内解散を約束していないことについて「評価する」(16%) を「評価しない」(66%) が大幅に上回った。(朝日新聞が 10 月 20・21 日実施の電話調査から)
- ・経団連米倉会長は、10 月 22 日に特例公債法案を早期に成立させ、民自公の合意を踏まえ、解散に踏み切るように促す。

2) 米兵暴行事件・オスプレイ配置の強行へ抗議、米軍基地撤去を

- ・沖縄での米兵による女性暴行事件への怒りは、「米軍基地撤去」へのたたかいに広がる 10 月 22 日、沖縄県議会、那覇市議会は、全会一致で「米軍人による女性暴行事件に関する意見書」を可決した。

3) 復興予算が「日本の再生」を図るとの修正で全国流用へ

- ・復興予算が「活力ある日本の再生」へと修正され、日本の経済再生のためなら何でも使えるようになっている。その結果、被災地向けに部品を提供している企業などに出す「国内企業立地補助金」3000 億円の予算の多くが被災地以外の企業に流れている。
- ・野田政権は「2030 年代の原発ゼロ」を打ち出したが、文部科学省は日本原子力研究開発機構の核融合研究開発費に、復興予算から 42 億円計上。
- ・このもとは、2011 年 6 月の民自公による「復興基本法」の修正にある。第 1 条の「被災地の復興」が「東日本大震災からの復興」に差し替えられ、「活力ある日本の再生」との言葉も加えられ、日本の経済再生のためなら何でも使えるようになった。

4) 10 月から福島県外避難児に甲状腺超音波を順次実施

- ・0 歳から 18 歳までの小児 36 万人が対象。10 月から福島県外に避難している小児への検査体制も順次実施する予定。
- ・東京近県には 13 の協力医療機関がある。

5) 財政審分科会が生活保護引き下げを要求

- ・財務省の諮問機関である財政制度分科会は、2013 年度から物価下落に見合った生活保護費の引き下げを求めるとともに、医療費抑制に向け医療機関の窓口で一部を自己負担したうえで翌月以降に負担額を払い戻す制度の創設を求めることで一致。
- ・東京保険医協会が生保患者の服用薬剤をジェネリック薬品へ変更は給付抑制である。(東京保険医新聞 10 月 15 日号)

6) 就学援助 14 年で 1.5 倍。都内基準は地域格差が広がる

- ・都内で受給率もっとも高いのが足立区の 46.6%。板橋区、墨田区、荒川区、江東区も 4 割を超える。市部では多摩市が 34.1% と最も高い。低いのは、千代田区(8.6%)、小金井市(13.3%) である。認定基準は自治体によって異なり、23 区は生活保護世帯

の 1.2 倍未満としている区が多いが、足立区は 1.1 倍未満で他区より厳しい。小金井市は 1.8 倍未満である。

- ・ 7 月の全国の生活保護受給者が過去最多の 212 万 4669 人へ（前月比 9192 人増）。受給世帯は 6989 世帯増の 154 万 9773 世帯とともに過去最多へ。世帯別では、高齢者が 67 万 1572 世帯（43%）で最も多く、次いでけがや病気を抱える傷病者が 29 万 8703 世帯（19%）で合わせて 62%。その他失業などによるものが 28 万 3062 世帯（18%）。

7) 「子ども・子育て新システム」の施行に向けて着々と準備

8) 東京都・各自治体

- ①都営住宅条例の一部改正条例は現行の基準（収入基準を国基準に引き下げなど）をすべて固定化。都営住宅の増築はやらない。
- ②第 3 回定例都議会に「現行の日本国憲法を無効とし、戦前の『大日本帝国憲法』の復活を求める」請願が提出され、東京維新の会が賛成答弁。
- ③石原都知事は、10 月 19 日の記者会見で米軍横田基地の騒音について「眠れないほどの騒音があるわけない」と発言。第 2 次新横田基地公害訴訟準備会が発言に抗議
- ④中野区区役所の横断幕「憲法を生かそうくらしに中野のまちに」が撤去されたままに。平和担当副参事は、13 万円の予算措置ができず再び掲げる予定はないと発言。
- ⑤板橋区議会本会議で原発を廃止し持続可能なエネルギー政策に転換を求める陳情が可決（自民党だけ反対したため全会一致で掲げることが原則の意見書採択とはならず）
- ⑥ぜん息医療費助成の継続。制度見直しは来年 8 月以降に

2、年末へのたたかい

1) 増税中止、社会保障制度改悪を許さないたたかいを

- ①第 181 臨時国会開会（10 月 29 日）へ、野田内閣の早期退陣、年内の解散・総選挙を求めるとともに、消費税増税中止、「社会保障・税の一体改革」にもとづく生活保護や医療・年金・介護の改悪に反対するたたかいを広げる
- ②消費税廃止各界連絡会とともに地域から「増税中止」の声を
- ③国会議員への要請行動（地元国会議員・予定候補への要請）

2) 生活保護の改悪を止めさせるために

- ①いのちの「最終ライン」を守ろう。「STOP！生活保護基準引き下げ」アクション呼びかけによる緊急署名「STOP 生活保護基準引き下げ・国の責任放棄を許すな」年内中心に。署名用紙は各地域社保協に 50 枚、都団体は買い取り（1 枚 3 円）。
- ②パンフの普及
 - ・中央社保協・全生連「みんなで考えましよう権利としての生活保護」（1 部 100 円）
 - ・日弁連「Q&A 今、ニッポンの生活保護制度はどうなっているの？」（日弁連 HP → 出版物のご案内 → パンフレット等 → 人権問題に関するパンフレットの順でアクセ

スし、PDF をダウンロードする)

③パンフを活用した学習会の開催

講師を自由法曹団東京支部に要請。講師確定後に日程調整を行い、23 区、多摩地域各数か所で学習会を開催します。(西部：代々木法律、東部：北千住、北部：城北、南部：南部事務所、三多摩：三多摩法律が受ける予定で相談中)

④他団体への申し入れ

3) 年金改悪反対のたたかい

4) 国保改善へ

①2012 年度自治体アンケートは現在までに 21 区 (目黒、渋谷)、21 市 (立川、武蔵野、狛江、稲城、西東京)、1 町で回答。現在集計作業中

②国保・医療なんでも相談会実行委員会 11 月 9 日 (金) 18:30~

・マスコミ (新聞、テレビ) 記者レクチャーを開催。

③12 月議会対策の強化と行政当局との懇談や交渉を広げる

・渋谷社保協…「すべての国保加入者に正規保険証を発行し、医療受診を妨げないことを求める請願」

・中野社保協…「国民健康保険料計算方式の「経過措置」の継続を求める陳情」

・清瀬社保協…9 月 26 日、国保問題について市民部長と国保課長に交渉

④「国保運営協議会」対策を今からすすめる

・運営協議会の開催日程をつかみ、傍聴を組織します

・特に 23 区では「経過措置の継続」について運動を強化

⑤後期高齢者医療広域連合議会

・日程 11 月 20 日 (火) 14:00~

・会場 東京都後期高齢者医療広域連合議会会議場 (東京区政会館 東京都千代田区飯田橋 3-5-1)

・請願・陳情 議会にかけるためには開催日 2 週間前までに提出 (11 月 5 日)

5) 東京都への要請行動

①第 4 回定例都議会へ 11 月 30 日 (金) 10:00 都知事・会派要請 12:15~ 開会日行動

②介護事業所アンケートから「介護労働者の処遇改善への財政支援」を求める会派要請

③消費税増税中止の国への意見書提出を求める→東京各界連へ

3、第 43 回東京社保協総会へ

1) 42 期の総括 (案) 略

2) 43 期の方針の柱 (案) 略

都知事選挙が12月16日投票になったため
総会日程を2013年1月31日(木)に延期します

3) 42 期決算、繰越金処分案、43 期の予算 (案)

決算報告…常任幹事会で承認

【収入の部】「会費収入」は 9,384,000 円 (99.2%) で予算を下回りました。(東久留米社保協は 10 月 9 日に入金)「その他収入」は地域社保協、加盟団体での学習会、友誼団体への講師派遣などで 304,207 円 (196.3%) となり、収入合計で 10,588,207 円 (100.6%) となりました。

【支出の部】①「組織活動費」は、521,910 円 (76.2%) の支出となりました。国会行動などでの学習は会場費・講師料がかからない取り組みでしたので学習会費は支出なしとなりました。②「運動費」は、1,217,961 円 (66.9%) の支出となりました。集会費は多額の支出を伴う集会が行われなかったために予算比 27.6%に留まりました。活動費は日本高齢者大会への参加費用 (交通費・宿泊費) の負担がなかったためです。パンフは独自作成のパンフを発行せず、中央社保協作成のものを活用したため、支出はありませんでした。宣伝費はオリジナルカット集の作成、署名用紙・チラシ・のぼりなどを買い取り地域社保協に無料で配布するなどほぼ予算通りの支出となりました。③運営費は 7,535,504 円 (96.8%) でほぼ予算通りの支出です。通信費が 55.0%に留まったのは、自治体や他団体との連絡などが郵送からメールに移行した事が主な理由と思われます。出張費は予定外の宿泊を伴う出張 (神戸社保協学習会講師) があったためです。交通費は、収入の部で報告したように学習会などが多数行われたためです。支出全体では 9,275,375 円で予算比 88.1%となりました。次年度への繰越金は 1,312,832 円です。

4) 総会までの日程

10 月 25 日 (木) 第 10 回常任幹事会→決算確認、役員推薦依頼状発行

11 月 22 日 (木) 第 11 回常任幹事会→42 期総括(案)43 期方針(案)予算(案)・役員(案)

11 月 20 日 (金) 13:30~会長会議 於：東京労働会館 5 階会議室

12 月 20 日 (木) 10:00~16:00 第 43 回総会 於：けんせつプラザ東京

4、要請事項など

11月23日に予定していた『会長会議』は
総会延期に伴って延期します

1) 学習会

①土建江戸川支部社保対部学習会 11 月 4 日 (日) 10:00~→相川事務局次長

②病院支部女性部学習会 11 月 15 日 (木) 14:00~→前沢事務局長

③大田社保協「秋の社保セミナー」11 月 16 日 (金) →寺川事務局次長

④町田高齢者大会 11 月 18 日 (日) 13:30~16:00 →寺川事務局次長

2) あいさつ・メッセージ・集会賛同

①山梨県社保協第 17 回総会 10 月 19 日→メッセージ

②東京自治労連第 24 回定期大会 10 月 20 日 (土) →メッセージ

③新医協東京支部第 51 回総会 10 月 24 日 (水) →メッセージ

④都生連第 50 回大会 10 月 28 日(日)→前沢事務局長

⑤豊島社保協総会 11 月 28 日(水)18:30～ 於：豊島区民センター

5、当面の日程について

10 月

26 日(金)15:30～ 安心年金つくろう会事務局会議

28 日(日)10:30～ 都生連第 50 回大会

29 日(月)12:00～ 国会開花昼休み国会請願デモ 於：日比谷公園 霞門～衆・参議面

13:30～14:30 国民要求の実現を求める院内集会 於：衆議院第 1 地下会議室

13:30～ オリンピック東京開催を考える会(仮称)

31 日(水)14:00～ 「3・11 で改めて考える東京の医療は」実行委員会

11 月

1 日(木)9:30～17:30 2013 年都民生活要求大行動

2 日(金)18:30～ 社保庁不当解雇撤回中央決起集会 於：日本教育会館

4 日(日)10:00～16:30 第 3 回地域医療を守る運動全国交流会 於：全労連会館

7 日(水)11:00～ 介護 110 番記者会見

12:15～ 国会行動(国民大運動、社保協、安保破棄)

14:00～ 中央社保協運営委員会

9 日(火)18:30～ 国保電話相談実行委員会

11 日(日)10:00～19:00 介護 110 番

なくせ原発国会包囲 100 万人行動

13 日(火)18:00～ 2012 自治フォーラム実行委員会

16 日(火)15:00～ 東京生存権裁判支援連絡会

17 日(水)12:30～ 医療を守る国民大集会 於：日比谷公園

18 日(火)18:00～ 2012 東京自治フォーラム実行委員会

19 日(月)16:30～ 都民連第 4 回世話人会

20 日(火)14:00～ 東京広域連合議会定例会

18:30～ 介護をよくする東京の会事務局会議

21 日(水)14:00～ 国会行動((国民大運動、社保協、安保破棄)

22 日(木)13:30～ 第 11 回常任幹事会

6、その他

常任幹事会中に石原都知事辞任のニュースが入ったため、今後の推移を見ながら総会議案への加筆などを確認した。

第 11 回常任幹事会：11 月 22 日(木)13:30～16:00 東京労働会館 2 階東京民医連会議室